

男女共同参画

わたしらしく輝く あしたのために
お互いに尊重しあう まちをめざして

市民生活課市民生活係 ☎0824・73・1154

毎年6月23日～29日は
男女共同参画週間

性別に関わらず、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、皆さん一人一人の取り組みが必要です。

市は、第2次庄原市男女共同参画プランの中で、「男女共同参画が形成された社会」をわたしらしく輝くあしたのために、お互いに尊重しあう共同参画のまち」を実現すべき姿に設定しました。

「ともに活躍できる（環境づくり）」「お互いを認め合う（人づくり）」「ともに支え合う（安心づくり）」を基本目標に、各種啓発事業に取り組んでいます。

慣習や社会制度など、性別による固定的な役割分担意識を改め、男女がお互いを思いやり、尊重しながら、平等に参画できる社会の実現に努めましょう。

男女共同参画パネル展を開催します

内閣府は、本年度のキャッチフレーズを高校生20歳の人から募集しました。応募総数2785点の中から審査の結果、「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」に決定しました。市はこのキャッチフレーズをテーマに、7月2日(金)から市内7会場で巡回パネル展を開催します。皆さんも身近なところから男女共同参画について考えてみませんか。

※パネル展は新型コロナウイルスなどの影響により、延期・中止となる場合があります。

女だから、男だから、ではなく、
私だから、の時代へ

令和3年度
男女共同参画週間
6/23～6/29

物販拠点施設等 リレーコラム Relay column

このコーナーでは、食材をはじめとする地域資源を活用した産業振興や、市内外からの来訪者による交流促進などにより、市全体が活性化していくための拠点となる施設の魅力について、リレーコラム形式で紹介していきます。

商工観光課観光振興係 ☎0824・73・1179

vol.03

東城きんさい市^{いち}

「東城きんさい市」は、平成7年からテント1張りの青空市として始まり、平成11年からは現在の施設で運営を行っています。

当初から商品一つ一つに生産者を明記し、店内には写真を掲示、店外商品には写真付きのシールを貼るなど、生産者の顔が見える販売をしています。

東城きんさい市では、地理的表示保護制度(GI)に登録された地域ブランド和牛肉「比婆牛」や、東城町の生産者が育てた野菜・米などの農産物、加工品、工芸品を販売しています。

農産物は、より安心・安全な商品づくりのために、農薬使用方法の研修会を開催するなど、さまざまな取り組みを行っています。



また、地元の食材を使った「大判焼き」や「ソフトクリーム」は、コクがあるのにスッキリとした味わいで、一度は食べてもらいたい逸品です。

東城町には、季節の移ろいとともに姿を変える花々や、帝釈峡の「雄橋」「白雲洞」など、さまざまな観光名所があります。

東城町にお越しの際には、ぜひ「東城きんさい市」へお立ち寄りください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。